

各位

会 社 名 キ ャ リ ア リ ン ク 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 成 澤 素 明 (コード番号:6070 東証一部) 問合せ先 取締役 常務執行役員 管理本部長 藤 枝 宏 淑 (TEL. 03-6311-7321)

2021年2月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2020年4月10日に公表しました2021年2月期の第2四半期(累計)連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせ致します。記

1.2021年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正について (2020年3月1日~2020年8月31日)

	売 上	新 営	営業	利益	経	常	利益	親会社株主に帰属 す る 四半期純利益	1 株 当 た り 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万 11,47			百万円 365			百万円 364	百万円 250	円 銭 20.43
今回修正予想(B)	11, 84	0		565			565	390	32. 20
増減額(B-A)	36	1		200			201	140	
増減率(%)	3.	1		54. 8			55. 2	56. 0	
(ご参考) 前期第2四 半期実績(2020年2月 期第2四半期)	10, 38	6		347			346	253	20. 69

2. 修正の理由

2021年2月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、新型コロナウィルス感染症拡大の影響による売上高の減少事象が引き続き当第2四半期連結累計期間を通して発生するものと思われますが、当第1四半期連結累計期間においてBPO新規スポット案件が受注できたことなどから、当第2四半期連結累計期間の売上高は上記のとおり前回予想(上記「前回発表予想(A)」)より361百万円増加する見込みであります。

また、利益面では、新型コロナウィルス感染症拡大の影響による売上高の減少に伴う売上総利益の減少や新型コロナウィルス感染症予防策としてのテレワーク化推進費用及び派遣スタッフの有給休暇取得増など収益減少要因が見込まれるものの、当第1四半期連結累計期間において上記新規スポット案件の売上高計上に伴い売上総利益が計上できたことなどから、当第2四半期連結累計期間の営業利益は上記のとおり前回予想より200百万円、経常利益は同201百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同140百万円、それぞれ増加する見込みであります。なお、2021年2月期通期の業績予想につきましては、下半期(2020年9月~2021年2月)における新型コロナウィルス感染症による業績への影響を現時点では見通すことが難しいため、2020年4月10日に公表いたしました業績予想を据え置き、今後、業績予想の算定が可能となった時点で、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示させていただきます。

(注)上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、 実際の業績は、新型コロナウィルス感染症の流行状況をはじめ今後の様々な要因によって予想 値と異なってくる可能性があります。